

第2回事例研究

「自治体現場の最前線に学ぶ」

太田市の行政運営のシステムに学ぶ

～行政評価システムとISOを連動させたマネジメントシステム～

1. 実施内容 平成14年8月21日(水) 1時30分から5時まで

時間	テーマ	講師	内容
1時30分～2時	自治体におけるISOの活用	(財)日本品質保証機構 眞先 邦二さん	ISOの仕組み についての解説
2時～3時	太田市の行政評価とISOの 取り組み事例	太田市企画部行政経営課 星野 晃さん	太田市の取り組 み事例の紹介
3時～3時15分	休憩		
3時15分～5時	全国の結果から見るISO9 001と行政評価の現状	(株)品質保証総合研究所 原田 充裕 さん	同研究所実施の 全国調査の報告

2. 対象者 市町村職員で希望するもの：定員200名

3. 会場 (財)大阪府市町村振興協会マッセ OSAKA 5階 映像研修広場

4. 内容

太田市は最も注目される自治体の一つである。市長のリーダーシップのもと、行政評価の導入、ISO9000と14000の取得、他会計との連結も含めたバランスシートの作成、市民の満足度調査を柱とした市民の声を行政に反映する仕組みの導入、職員採用へのディベート方式の採用、そして「まるごとITタウン太田」の推進など、その先進的な取り組みは数え切れません。

今回はその中の、行政評価とISO9001とを連携させたマネジメントシステムに注目し、その取り組みを探ります。太田市では当初、行政評価とISOは別々に取り組んできましたが、その特性から連携したマネジメントシステムへと進化させました。その過程を含めて検証する機会にしたいと思います。

また、品質保証総合研究所から、ISOと行政評価についての仕組みの解説や自治体での取り組み状況の全国調査の報告を行うことにより、理解を深めたいと思います。

5. 申込み方法

お申込みは各市町村研修担当課をお願いします。

(担当：マッセ O S A K A 研究課)